

警 察 署 協 議 会 会 議 録

うきは警察署協議会

開催年月日時	平成28年 9月 8日 午後1時30分 から 平成28年 9月 8日 午後3時00分 まで	
開催場所	うきは警察署3階会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下7名
	警察署	署長、副署長 総務課長、会計課長、生活安全課長、地域課長、 刑事課長、交通課長、警備課長
議 事 概 要		
<p>【会長挨拶】 会長から「新聞記事で自殺を考えたことがある人が多いとあった。その中には、ゆとり教育を受けた者が多いようにも感じるが、教育は国作りに大切なことであり、資源がない日本は、常にナンバーワンを目指さないといけないと思う。体力、学力などは遺伝の影響も受けやすいが、犯罪率についても、親が犯罪者の場合は、そうでない者に比べ約6割近く跳ね上がるとも言われているようだ。そのような中、警察署協議会の各委員は、地域の安全・安心を常に考えなければならない。本日も、地域の安全安心に向け、活発な御意見を願います。」旨挨拶があった。</p> <p>【署長挨拶】 署長から「委員の皆様には、日頃から警察活動に御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。着任半年が過ぎたが、うきはの方のマナーの良さに感心している。筑後川・田主丸の花火大会においては、観客がゴミを片付け、また、泥酔者もいなかった。また、顔を合わせると気軽に挨拶を交わすなど、非常にいい地域環境であると思う。本日は、犯罪情勢や検挙状況などについて報告するが、忌憚のない御意見をお聞かせいただき、警察署の運営に反映させていきたい。」旨挨拶があった。</p> <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 うきは警察署管内の事件・事故発生状況について（平成28年1月～7月） <ol style="list-style-type: none"> (1) 犯罪発生状況 (2) 交通事故発生状況 2 最近の事件検挙状況について 3 犯罪抑止対策の取組状況について 4 飲酒運転の検挙、暴走族事案の対応状況について 5 災害発生状況等について 		

議 事 概 要

【質疑応答等】

- 委員から「空き巣と忍込みの違いは何か。留守中に電気を付けておくことは有効か。犯罪情勢を広報紙に載せることは可能か。」旨質問があり、生活安全課長が「空き巣は家人等が不在時に住宅に侵入し、金品を盗む手口であり、忍込みは家人等が就寝時に住宅に侵入し、金品を盗む手口である。留守中に電気を付けておくことは防犯対策として有効である。犯罪情勢については、現在、農協の広報誌や企業などに情報提供をしている。」旨回答した。
- 委員から「自転車盗は駅周辺で発生しているのか。」旨質問があり、生活安全課長が「駅周辺には限らず、中には敷地内に入り盗んでいく事案もあっている。」旨回答した。
- 委員から「犯人を取り押さえるとはどういう行動か。」旨質問があり、刑事課長が「犯人が逃げないように手を掴んだり、監視下に置いたりすることである。」旨回答し、署長が「犯人の抵抗の程度に応じて対応する。」旨回答した。
- 委員から「浮羽中の建造物侵入事件では中学校の先生は犯人をよく捕まえてくれた。間違った者を捕まえたり、第三者に怪我をさせてしまったらどうなるのか。」旨質問があり、署長が「学校で110番通報や避難誘導、役割分担などの不審者対応訓練を行い、今回はうまく機能した。第三者が怪我をした場合は、ケースバイケースの対応になると思われる。」旨回答した。
- 最近の事件検挙状況についての報告を受け、委員から「他署管内居住の被疑者をうきは警察署が捕まえているのはなぜか。」旨質問があり、刑事課長が「うきは警察署が捜査をしている過程で犯人が浮上し、住居が他署管内であった。」旨回答した。
- 委員から「10月1日の安全・安心まちづくり大会や10月18日の若宮おくんちの幕間に防犯対策を行うことができるが、如何か。」旨意見があり、署長から「ニセ電話広報など検討する。」旨回答した。
- 委員から「ニセ電話詐欺防止対策のための『ふっとポスター見てキャンペーン』は、いいアイデアである。」旨意見があった。
- 委員から「筑後川沿いで暴走族がひどいのではないか。」旨質問があり、交通課長が「捕まえても代替わりを繰り返し、暴走行為をしている状況である。」旨回答した。
- 委員から、「警察や消防は緊急出動が多く、日ごろから準備を行い、また、緊密な情報交換を行い、地域の安全に努めていかなければならない。」との意見があり、署長が「関係機関と連携を図りながら、事案に対応したい。」旨回答した。

【閉会】

以上で、第3回うきは警察署協議会を閉会する。

議 事 概 要

【警察署協議会開催状況】

